

温室効果ガス削減が世界政治・ 世界市民の課題となった

2009年12月10日～16日

コップ しゅうご
COP15

●COP15ってなに?

第15回気候変動枠組条約締約国会議の略。温室効果ガス排出規制の国際的な合意を主な目的とした国際会議。

●温室効果ガスってなに?

地球から放射された熱が大气圏内部に滞留し、気温が上昇することの原因とされる二酸化炭素(CO₂)、メタン(CH₄)など。

デンマーク・コペンハーゲン市で開催されたCOP15に「COP15 ネットワーク関西」(パルコープはCOP15 ネットワーク関西に賛同・協賛しています)代表団の一員として、理事会会室の職員と私・藤永がパルコープ代表として参加させていただきました。

今回のCOPには、120カ国を超える世界の首脳が参集し、最終日には日付が変わるまでの努力がされましたが、1カ国でも反対があると決議できないという国連決議の性質上、コペンハーゲン協定は決議には至らず「留意」という残念な結論で終わりました。しかし、この会議で「温暖化防止」が世界政治の重要な課題であるとアピールされたことは大きな成果です。そして、「平均気温上昇を2℃未満で止める」そのため「排出量のピークを2015年とし」「先進

国は2020年までに排出量を25%削減し、2050年に80%削減する」という課題を、政治が実践に移す番であることに間違いはありません。世界から集まった10万人以上の非政府組織が、丸ごと温暖化防止会場と化したコペンハーゲン市で、デモでアピールしました。私たちは市民フォーラムで議論し、環境関連広報室(政府組織)や企業企画にも参加して、先進事例に学びました。政治やくらしを、温暖化防止に向かわせる行動を交流し、かつてない成果でした。

今後は日本の約束CO₂の25%削減を実行に移すことが私たちにとつての大きな課題です。

パルコープ理事 藤永延代



cooking



Pa・ぱっとクッキング 15

材料・4人分

なばな……………1袋
あらびきウィンナー……………1袋
卵……………3個
パルメザンチーズ……………大2
塩・サラダ油……………適量



一人当り
206 K cal

なばなとウィンナーの炒め物

作り方

- ①熱湯に塩を入れて、なばなをサッと茹で、冷水にさらして固く絞り、3cmの長さに切る。
- ②ウィンナーは1本を4つくらいの斜め切りに。
- ③ボウルに卵とパルメザンチーズを加えてよく混ぜ、半熟の炒り卵を作っておく。
- ④フライパンにサラダ油を熱し、ウィンナーを炒め、火が通ったらなばなを入れて、軽く炒めて塩で調味し、火を止めて③の炒り卵を混ぜ合わせる。

材料・4人分

ご飯……………茶碗4杯
酒……………大2 塩……………適量
(えんどうのお浸し)
うすいえんどう…200g
塩……………大1くらい
だし汁(濃い目)…150cc
④ 塩・さとう……………少々
みりん……………大1



一人当り
356 K cal

作り方

- ①豆をさやから取り出し、塩をまぶして、なじませておく。
- ②沸騰したお湯に①を入れ、7分間くらい茹でて、冷水にとり、ザルに上げる。
- ③④を鍋に入れ、人肌に温め、②の豆を浸しておく。
- ④鍋にご飯を入れて弱火にかけ、酒大2を振って手早く炒りつけて、アルコール分をとばす。
- ⑤④に汁気をきったえんどうのお浸しを入れ、さっくりと混ぜ、火を止める。好みに塩少々をふり、三角おむすびを作って卵、ハム、海苔でトッピングする。

かんたん豆ご飯